

桜中だより

長崎市立
桜馬場中学校
校長 大塚 潤

好奇心を大事にしてよう 「面白い！」から学びは始まる

今回は、「好奇心」について触れたいと思います。英語では「curiosity」。2021年のノーベル物理学賞に、地球温暖化の予測に関するコンニエータモデルを世界に先駆けて開発したプリンストン大学の真鍋淑郎さんが選

ばれました。真鍋さんの研究は、地球の大気と海を結びつけた物質の循環モデルを開発し、二酸化炭素が気候に与える影響を明らかにし、地球温暖化問題の科学的解明の基礎となる研究成果をあげてきました。

真鍋さんは受賞決定後、NHKのインタビューに「好奇心で始めた研究でしたが、結果的に世界的に関心の高い問題になりました。日本の若い研究者にも自分の好奇心を大



みんなで守ろう 安全・安心な未来

一枚の紙切れ お母さん、大好き！

今から数年ほど前の高校入試の出来事。朝からの3科目のテストを終えて、体育館でみんなでお弁当を広げようとしたとき、私のお弁当に一枚の紙切れが折りたたまれてセロハンテープで留められているのに気がついた。

当然、母からであることはすぐにわかった。しかし、みんなの前で読むのがなんとなく恥ずかしかったので、誰にも見つからないように慌てて制服のポケットにしまい込んだ。そして、午後テストのために再び教室に入ってから、こっそりと机の下のあたりで広げてみた。

「おつかれさま！お昼からも最後まで頑張るんやで。受験番号は忘れるなよ。ちょっとくどかったかな、アハハ。では、はりきってどうぞ。母さんより。」

普段母は「～やで」とか「～するなよ」とかいう言葉は使わない。

母は、そのような言葉を使って私をリラックスさせようとしたのだ。しかし、無理して使ったあまりにもわざとらしい言葉に、私はなお一層参った。うれしかった。そして、母に心から感謝した。

しかし、家に帰ってから、その手紙のことは何も話さなかった。というより、話さなかった。「ありがとう」の一言ではあるが、照れくさくてとても言えなかったし、言ったら、なんとなく目に涙が浮かんできそうな気がした。母の前では、なぜか泣きたくなかったから……。母は、あの手紙のことを今でも覚えているだろうか。私は、あの日以来ずっと机の中にしまっている。そして、何かの拍子にふっと思い出す。読み返す。ぐっと手応えを感じる。そこに「母」がいる。がんばる意欲が湧く。

そして、再び机の中にしまう。次に私に何かが起こり、また、思い出すときまで……

事にして独自の研究を進めてほしい」と話しました。真鍋さんの研究は、当初大気の大循環をモデル化することで温暖化の研究ではなかったものの、「ちょっと道草をしたくなって二酸化炭素やオゾンなどの大気の成分を様々に変えて試したことが温暖化研究につながりました。

もつ一人、2019年のノーベル化学賞を受賞した吉野彰さんのことを覚えていきます。携帯電話やパソコンに用いられるリチウム電池を開発した人です。吉野さんは、小中学生を対象とした講演会で次のようなことを言っていました。

「どんなことでも、なんでもやるうー！という気持ちをもつのが好奇心。それをもつて調べていくと、得意なことまででき、将来の夢につながる。私もそうだった。好奇心を持ち続けることは大事なこと。」

学校の授業の中でも学習内容についてなぜだろうという問いや好奇心をもって取り組むことが主体的な学びにつながりそうです。また、自分が興味があることや好きなことを大切にすることも、自分の好奇心を育てます。読書をしたり、新聞を読んだり、地域の方と積極的に関わって地域学習に意欲的に取り組んだり、いろいろな体験をすることも、新たな好奇心を生み出す機会になります。

「面白い！」から学びは始まる
◆自分の可能性を拓く「学びに向かう力」を育てよう。
◆教室（授業）を未来を感じられる空間にしよう。

自分の好奇心はどこにあるのか探してみよう。

3学期の抱負

1年3組

僕の今年の抱負は2つあります。1つ目は、勉強を頑張り成績を伸ばすことです。中学生になつてから、自分なりに頑張ってきたつもりでしたが、まだまだ勉強不足でした。そこで、毎日ある宿題に加えて、予習・復習を頑張っていきます。

2つ目は、生徒会書記としての仕事を、しっかりと覚えていくことです。今はまだ経験不足なので、先輩方に教えてもらいなから仕事をしていきます。そして、みんなに喜んでもらえるような「櫻道」をつくらせて全校生徒の役に立てるように頑張っていきます。

そして学年目標の『正しい生活習慣を身に付けよう』と、『互いに認め合い高め合う仲間になろう』の2つの目標を学年全員が達成できるように頑張っていきます。特に頑張りたいかなと思います。いのは、勉強だと思いません。なぜなら、2学期の期末テストで多くの先生から、「勉強が足りない」と

指摘されたからです。頃からの予習・復習や宿題をすることを習慣にできるように頑張っていきます。

そして、3学期は2年生に上がる準備をする学期です。1年生のみんなが互いに認め合う仲間になり、2年生になる準備をしっかりとやっていきます。

3年1組

ついに3年生最後の学期が始まりました。僕は3学期全員が全力で受験に取り組める雰囲気作りをしたいです。そのために、朝の時間や昼休みなど、自主的に学習を行って、今まで以上に勉強の

時間を増やしたいです。自分の受験が終わったから終わりではなく、全員の進路が決まる最後の日まで仲間を全力で応援できる学年にしていきたいです。

また、1・2年生の後輩に向けて3年生が桜中学生としてあるべき姿を見せていきます。全員が笑顔で卒業できるように3学期全力で駆け抜けていきます。

嘉代子桜二世を植樹

城山小学校原爆殉難者慰霊会 本田会長様、本日はお忙しい中、桜馬場中学校に「嘉代子桜二世」の

苗木を寄贈いただき、本当にありがとうございます。

僕は、本田会長と田中安次郎さんが大切にされておられる「嘉代子桜」を通して、平和の尊さを次の世代に伝えたいという思いを今日のお話の中で更に強く感じました。

今日いただいた苗木をこれから大切に育てていきます。そして、本田会長及び田中安次郎さんをはじめ、多くの地域の方々の平和に対する思いをしっかりと紡いでいきます。

今日は本当にありがとうございました。

生徒代表

1月24日(水)



平和コースメンバー、頑張りました

長所を伸ばす3学期に!

◆1年生◆

- ☆実習や作業など、身体を動かして行う活動に意欲的に取り組む。
- ☆話を聞く姿勢をとれるようになってきた。
- ☆学校行事や総合的な学習の時間など協働して活動する場面で、周りのことも考えながら、意欲的に取り組む生徒が増えてきた。
- ☆専門部活動で行われる様々なコンクールへの取組など、自分の係の仕事に責任をもって取り組む生徒が増え、お互いに協力できるようになってきた。

◆2年生◆

- ☆321運動など、自主的・自発的に専門部活動ができるようになった。
- ☆合唱コンクールや修学旅行を通して、「考動力」が身に付いた。
- ☆給食の残食が少なくなった。
- ☆時間を考えて準備・行動ができつつある。
- ☆自分の考えや意見を発表できるようになってきた。
- ☆総合学習に真面目に取り組んでいる。発表会を経ることでプレゼンテーション能力が身に付いてきた。
- ☆キュビナなど、家庭学習に積極的に取り組むようになった。クロムブックの導入・定着により、自身の目標に応じた学習手段が選べるようになった。

◆3年生◆

- ☆全体的に落ち着いている。授業態度がいい。基本的にみんな優しい。
- ☆生徒会役員や学級委員の企画力が素晴らしかった。(生徒会や学年集会など)
- ☆どのクラスも班長会議で考えた生活班が効果を表した。
- ☆火・木の昼休み学習の実施は生徒主体。「受験は団体戦」の取組が素晴らしい。
- ☆学級委員が主体的に動き、朝の挨拶運動を行ってくれた。

◆3年

2月8日(木)

- 1校時 理科
- 2校時 英語
- 3校時 保体

2月9日(金)

- 1校時 社会
- 2校時 国語
- 3校時 数学

2月15日(木)

- ◆1年 ◆2年
- 1校時 保体 美術
- 2校時 国語 保体
- 3校時 美術 理科
- 4校時 社会 国語

2月16日(金)

- 1校時 数学 数学
- 2校時 技家 技家
- 3校時 英語 社会
- 4校時 理科 英語

学年末テスト時間割

早めに準備に取りかかろう

給食回数調整のため、2月7日(水)は弁当です